

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、創造的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える創造的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 評価の観点と内容および評価方法

	観 点	内 容	評価の方法
①	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫している。	・アイデアスケッチ ・作品 ・学期末テスト
②	思考・判断・表現	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	・学習の記録 ・アイデアスケッチ ・作品 ・作品制作や鑑賞活動に取り組む姿勢
③	主体的に学習に取り組む態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・学習の記録 ・作品・ファイルなどの提出物の内容 ・授業に臨む姿勢

3 学習のてびき

使用教材	教科書：美術①～美術との出会い～（日本文教出版株式会社） 副教材：美術資料（秀学社）、スケッチブック、絵の具セット 紙ファイル（配布プリントをまとめるもの）
------	--

学習方法	学校	<p><授業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の準備をしっかりとし、忘れ物がないようにしましょう。 ・課題の説明をよく聞き、課題を理解し作品を作りましょう。 ・表現や鑑賞の活動に積極的に取り組みましょう。 ・道具を大切に扱い、後片付けをしっかりとしましょう。 ・提出物の期限を守り必ず提出しましょう。 <p><テスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した内容を教科書・資料集・プリントを使って復習しましょう。
	家庭	美しいもの面白いものなどアイデアの種になるものを探しながら生活しよう。

4 年間計画 (1年生)

3学期制	学習内容	学びの目標
1学期	<p>オリエンテーション</p> <p>作品鑑賞</p> <p>レタリング 文字のデザイン 絵の具の使い方</p> <p>ポスター制作</p>	<p>○文字や文字が意味するものの形や色彩に着目し、伝達するイメージをとらえ、絵の具などを工夫して見通しを持って表す。</p> <p>○文字の意味やイメージ、伝える場面をもとに、わかりやすさと形や色彩などの工夫を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p>
2学期	<p>色の学習</p> <p>モダンテクニック 抽象画 ～自分の技法を考えよう～</p> <p>鑑賞会</p> <p>鑑賞 ～好きな作家を見つけよう～</p>	<p>○色の持つ特性や働き、様々な技法を学び理解し、意図に応じて作品作りに活用する。</p> <p>○構成や色彩などに着目し、印象などをとらえる。</p> <p>○描かれている人や情景、構図や色彩、作者の意図と工夫について考え、鑑賞する。</p> <p>○絵に描かれた世界、作者の意図と工夫などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>

<p>3 学期</p>	<p>和の文様 連続模様のデザイン ～消しゴムはんこ～</p> <p>粘土で石ころコピー</p> <p>鑑賞会</p>	<p>○自然物や人工物などの形や色彩の特徴に着目し、美しさなどをとらえ、材料や用具の扱い方を工夫して見通しをもって表す。</p> <p>○身近な自然物などの特徴やイメージ、使う場面などをもとに、形や色彩の構成を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>○自然物の特徴などを生かして模様をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>○自然物を観察し、形や色彩の特徴を捉え、粘土でも刻したり色を再現したりすることを通して、身近にある自然物の美しさや面白さに気づく。</p> <p>○材料や用具の特性を理解し、工夫して表現する。</p>
-------------	---	--

※年度当初の予定であり、授業の進捗状況などにより変更することがあります。